

は し が き

●本書について

本書のタイトル、“Sound Box”から皆さんは何を思い浮かべますか。文字通りに訳すと「音の箱」ですが、音楽用語ではバイオリンやギターの胴の部分（共鳴室）を指します。音が共鳴する場所、音が集まる場所、という意味ですが、この教科書は色々なリスニング・マテリアルを聞いて学習できる「音のおもちゃ箱」のような教材です。学習者が楽しみながら英語の音声を学べるリスニング教材を作りたいという願いから“English Sound Box”と名付けました。

今までリスニングは受動的なスキルとして捉えられていましたが、最近では、リスニングも能動的な活動であると考えられています。能動的な活動とは、音声を聞きながら自分の頭の中にあるトピックについての知識（背景知識）にアクセスし、その意味を理解して自分なりに解釈しようとすることや聞き取ったことをメモする際のスキルなども含まれます。リスニングとは、音声として入ってくる情報を理解へと結びつける統合的なプロセスです。本書では、様々な形式で話される音を聞き、問題やタスクを読み、そして表に書き込んだり（書き）、プレゼンテーションをする（話す）機会を提供しています。本書で使用する音声を十分に活用し、リスニングには実にさまざまなスキルが求められることを意識して使用してください。

Lesson 1~6における目標は、スピーチを主とするモノログ形式のリスニングに慣れることです。スピーチについては、主に3種類（informative speech, persuasive speech, ceremonial speech）を取り上げており、最初の4レッスンでは、実際に学習者がプレゼンテーションをするために必要なスキルを提示し、それらを実践する機会を与えています。スピーチ以外のモノログの題材については、日常生活で必ず体験する場面でのリスニングを想定し、マテリアルを作成しました。

Lesson 7~10においては、英語のリズムに親しむことを目標としています。詩や歌、チャンツやラップ、そしてラジオから流れるDJやコマーシャルはどれもリズムを感じながら楽しく英語を学習できる教材です。これらの教材を用いてリスニングをした後、チャンツやコマーシャルを作ったり、DJのように話す練習をすることで、英語のリズムがより体に染み込むことになるでしょう。

Lesson 11~15の目標は、ダイアログ形式のリスニングで展開される様々な感情表現に触れることです。人間は「ことば」で気持ちを表現します。その「ことば」は、使われた語彙とそれを発する声の表情（口調、イントネーションなど）から、多様に解釈されます。人間が作り出す微妙な感情の流れ（動き）を意識してリスニングをすることを学び、そのダイアログの本当の意味は何であるか、ことばの裏にはどんな感情があるのかを考えていく面白さ・奥深さを味わってください。

本書のタイトルが目指す「英語の音のおもちゃ箱」のように、ページを開くたびに、またレッスンが進むごとにワクワクした気持ちでリスニングができる題材を集めました。英語のスキルアップもさることながら、英語の音に触れる楽しさを少しでも感じてもらえれば幸いです。

執筆者一同

本書の構成と学習法

このテキストは15レッスンから成り、各レッスンはWarm-up、Listening Tips、Material One、Material TwoそしてChallenge Projectという構成になっています。

Warm-up

レッスンのトピックに関連した質問やタスクをし、トピックの背景知識を活性化することがねらいです。

Listening Tips

Lesson 1~6は数の聞き取りについて、Lesson 7~10は音のつながり（音変化）、Lesson 11~15はイントネーションについて取り上げています。日本語を母語とする英語学習者にとって、リスニングの際に難しいと感じられるポイントをまとめ、練習できるようになっています。また、その後聞くMaterial One、Twoにもそれらのポイントが含まれています。

Material One & Two

2種類のリスニング・マテリアルがあります。各マテリアルにはWords & Phrasesと3つのタスクがあります。Material OneではTrue or Falseやスクリプトに空所補充をするタスク、Material Twoでは表やメモを完成させるなどの様々なタスクやTOEICに対応したmultiple choiceの問題を含みます。ここでは、日常生活に密着した題材を扱った英文を聞く練習ができます。イラストや写真を選ぶ問題も多くあり、耳から入ってきた情報を視覚的な情報につなげる練習もできます。

Challenge Project

ここでは、「もう少しやってみようかな…」と学習者が意欲的に取り組めるプロジェクトを紹介しています。プレゼンテーションをすることを意識したPresentation Tipsや、トピックに関連した発展的なタスク、そしてライティングやリーディングのエッセンスも含んだ題材も用意しました。授業内に時間がある場合や、課題などに関連付けて使用可能なページです。

CONTENTS

Lesson 1	Let Me Introduce My Hometown 2 数字：大きい数、小さい数／情報伝達のためのスピーチ
Lesson 2	And Here Is Today's News 8 数字：年月日／ニュースと天気予報
Lesson 3	Support Us! 14 数字：お金／説得のためのスピーチ
Lesson 4	I'm Honored to Be Here..... 20 数字：年齢／祝いの場のスピーチ
Lesson 5	Thank You for Flying with Us Today 26 数字：時間／機内アナウンス
Lesson 6	Thank You for Calling 32 数字：慣用表現／電話での音声案内
Lesson 7	Enjoy the Rhythm and Rhyme 38 音のつながり：連結／詩と歌
Lesson 8	Swing with the Music! 44 音のつながり：脱落／チャンツとラップ
Lesson 9	Stay Tuned! 50 音のつながり：同化／ラジオDJ
Lesson 10	You'll Love It 56 音のつながり：まとめ／コマーシャル
Lesson 11	Nice Meeting You 62 上昇イントネーション／初対面の人と話す
Lesson 12	Customer Service. How Can I Help You? 68 下降イントネーション／クレームを伝える
Lesson 13	Oh, No! 74 イントネーション：感嘆文／予想外の出来事について話す
Lesson 14	Let's Do Something Together 80 イントネーション：列挙、選択／楽しいプランを立てる
Lesson 15	This Is How I Live 86 イントネーション：話者の意図／住環境の好みの違いを話す

Let Me Introduce My Hometown

皆さんの Hometown (故郷) はどこですか。皆さんの中には実家から離れて暮らしている人もいるでしょう。何度か引っ越しをした人にも、きっとお気に入りの場所があるのではないのでしょうか。故郷について英語で紹介できるといいですね。

Warm-up

ペアになってお互いに質問しましょう。



1. Where is your hometown? (あなたの故郷はどこですか。)
2. Where is it located? (故郷の場所を説明してください。)
3. Please tell me three good things about your hometown.
(故郷のよいところを3つ挙げてください。)

Listening Tips

数字：大きい数、小さい数

数字の聞き取りが苦手だと感じる人は多いでしょう。特に、大きい数字・少数・分数になると聞き取りも難しく、自分で読み上げるのも一苦労です。色々な数字をたくさん聞いて、慣れましょう。

Try! 1

 DL 02  CD1-02

音声を聞き、聞こえたほうの数字を○で囲みましょう。

1. 16 60
2. $\frac{2}{3}$ $\frac{3}{2}$
3. 120 112
4. 2,539 20,539
5. 870,612 18,612

Try! 2

 DL 03  CD1-03

音声を聞き、どちらの数が大きいかを>または<のマークで表しましょう。

1. a () b
2. a () b
3. a () b
4. a () b
5. a () b

Material One Introducing My Hometown

◎ Words & Phrases

DL 04 CD1-04

発音と意味を確認しましょう。

1. Boston (名) ボストン (アメリカ東海岸の都市)
2. population (名) 人口
3. square kilometer (名) 平方メートル
4. sights (名) 名所
5. Bostonian (名) ボストン市民
6. trail (名) 跡、経路、道
7. sidewalk (名) 歩道
8. steeple (名) 尖塔
9. lantern (名) 灯籠、ランプ
10. the American Revolution (名) アメリカ独立戦争 (1775-83)



Task 1

DL 05 CD1-05 ~ CD1-07

音声を読み、話者が紹介しているものを2つ選んで、チェック(✓)を入れましょう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> a restaurant | <input type="checkbox"/> transportation system |
| <input type="checkbox"/> a walking trail | <input type="checkbox"/> recreational facilities |
| <input type="checkbox"/> a shopping center | <input type="checkbox"/> history |

Task 2

DL 06 CD1-08

以下の英文を読み、内容と合っているものにはT、間違っているものにはFを選びましょう。

1. Boston is older than the United States. (T / F)
2. Boston became a sister city of Kyoto 15 years ago. (T / F)
3. Bostonians are not very proud of their city's role in U.S. history. (T / F)
4. People can walk around the city following the lines on the sidewalk. (T / F)
5. The American Revolution began after a signal from the Old North Church. (T / F)

Task 3

DL 05 CD1-05 ~ CD1-07

もう一度音声を聞き、以下の()にあてはまる語または数字を書き入れましょう。

Good morning. Let me introduce my hometown. Boston is one of the oldest cities in America. In fact it is almost (1)) years older than the U.S.A. Its population is about (2)) and it is about (3)) square kilometers in size. Boston has been a (4)) city to Kyoto, Japan, since 1959. Like Kyoto, many tourists visit Boston to see its historical sights and many Bostonians are very proud of their city's importance in American history.

My favorite way to tour Boston is to follow the Freedom Trail. It is a (5))-kilometer walking trail that leads you to (6)) interesting historic places. The trail is (7)) on the sidewalks and easy to follow. More than (8)) million people walk it every year. My favorite place on the trail is the Old North Church in Boston's North End. It has a steeple that is (9)) meters high. The two lanterns hung in the steeple were the (10)) that started the American Revolution.

I hope you'll visit Boston someday and enjoy the Freedom Trail. Thank you.



Material Two My Hometown Recipe

◎ Words & Phrases

DL 07 CD1-09

発音と意味を確認しましょう。

1. recipe (名) レシピ(料理の調理法)
2. ingredient (名) 材料
3. Waldorf Salad (名) ウォルドーフ・サラダ
4. cranberry (名) クランベリー(ジャムやソースの原料にもなる)
5. stalk (名) 茎
6. walnut (名) クルミ
7. mayonnaise (名) マヨネーズ
8. bite-sized (形) 一口で食べられる大きさの
9. soak (動) 浸す
10. chop (動) 切り刻む

Task 1

DL 08 CD1-10, CD1-11

音声を聞き、手順どおりに写真が並ぶよう()にアルファベットを入れましょう。



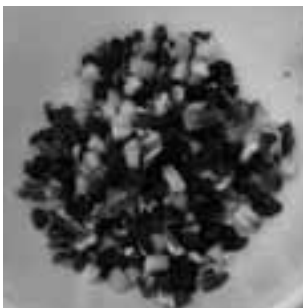
a.



b.



c.



d.



e.



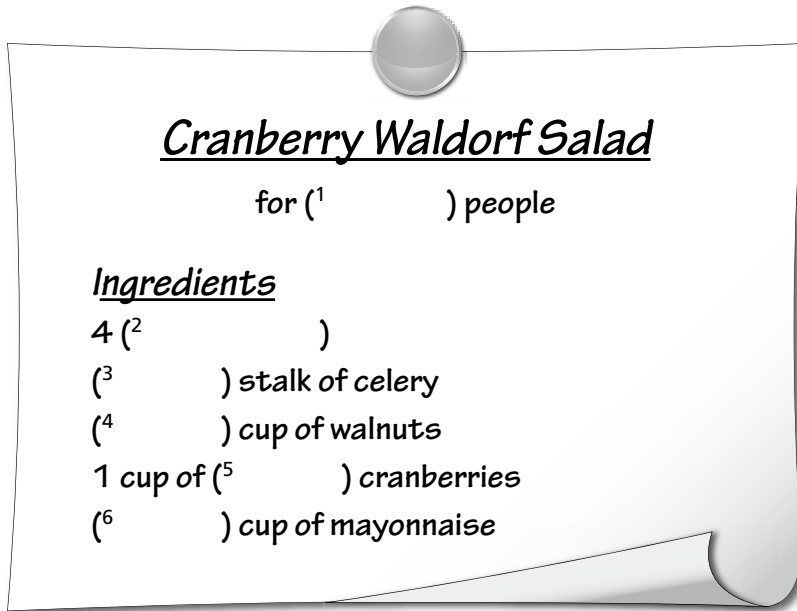
f.

(a) → () → () → () → () → ()

Task 2

DL 08 CD1-10, CD1-11

もう一度音声を聞き、以下のメモの()内にあてはまる語や数字(または分数)を書き入れて完成させましょう。



Task 3

DL 09 CD1-12

以下の質問を聞き、もっとも適切な答えを選びましょう。

1. What are the main ingredients in the salad introduced in this talk?
 - a. Apples and grapes
 - b. Apples and cranberries
 - c. Grapes and cranberries
 - d. Grapes and nuts
2. Why should apples be soaked in the water?
 - a. To keep their color from changing
 - b. To keep their taste from changing
 - c. To keep their shape from changing
 - d. To keep their weight from changing
3. What do you need in the last step?
 - a. Salt
 - b. Butter
 - c. Pepper
 - d. Mayonnaise

Challenge Project Presentation Tips 1

印象的な自己紹介にチャレンジしよう

何らかの情報を人前で話さなければならない時、プレゼンテーションの基本となる要素に気を付けることで、聞き手に良い印象を与え、効果的なプレゼンテーションが可能になります。

●スピーチ・スタイル

- ① 姿勢 (posture) …………… 足を肩幅に開き、背筋を伸ばし、手はへその少し下あたりで組む
- ② 視線 (eye contact) …………… 聴衆のほうを見る
- ③ 声の大きさ (voice volume) …………… 普通に会話する声の大きさの 1.2 ~ 1.5 倍の声で話す (腹式呼吸)

●スピーチの構成

Introduction (導入)	何の目的で話をするか、スピーチを聞いた後でどんなことが分かるようになるかを述べる Example: 「自分の故郷を皆さんに知ってもらうために話をします」
Body (本論)	ポイントをいくつかに分けて、分かりやすく提示する ① ●●●●●● ② ■■■■■■ ③ ▲▲▲▲▲▲
Conclusion (結論)	もう一度ポイントを繰り返して、伝えたかったことを短くまとめる

Try!

上記のスピーチ・スタイルに注意して、グループまたはペアで簡単な自己紹介をしてみましょう。大きな声を出すために、話し手 (speaker) はできるだけ聞き手 (audience) から離れた位置に立って話しましょう。

Example:

“Hi, I’m Atsushi. Please call me Accho. I’m from Osaka. I’m looking forward to studying with everyone in this class. Thank you”.

Memo

スピーチは話す目的によって主に 3 種類に分けられます。

- informative speech: 情報を伝えることを目的とする
- persuasive speech: 何らかのアクションを促すことを目的とする
- ceremonial speech: 式やパーティーのような席で祝辞などを述べる